

エア・ウォーターユニットバスルーム

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。



■ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しく使用してください。

特に「安全上のご注意」(2～4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

■この説明書は必ず保管してください。

■専用の取扱説明書のある水栓、機能商品などのお取り扱いはこちらをご覧ください。

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
全体構成図	6

はじめに

浴槽にお湯をためる	9
お湯を使う・シャワーを使う	10
ドア	14
換気する	16
オプション機能	17

使い方

天井・壁・浴槽・ドア・洗面器・便器	18
排水栓	19
床排水口(排水トラップ)	20
照明ランプの交換	21
ボールチェーンの交換	22

お手入れのしかた

故障かな?と思ったときは	25
修理を依頼されるときは	28
浴室ユニット廃棄時の お願い事項	28

困ったとき

安全上のご注意

この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

【表示マークの説明】

※誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



この表示は「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示は「人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

【絵表示の説明】

※お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
(左図の場合は分解禁止が描かれています。)



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

※転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

警告



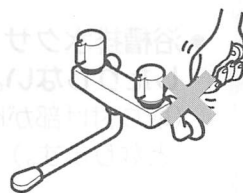
禁止

- 照明器具にタオルなどを掛けない。
(過熱して火災になる原因となります。)
- 照明器具のカバーをはずしたり、破損したまま使わない。
(感電したり、ランプが割れてケガをする原因となります。)
- 照明器具の電源を切った直後にランプや照明カバーをさわらない。
(ヤケドの原因となります。)
- 照明器具に直接水やお湯をかけない。
(感電の原因となります。)
- 風呂フタの上に体重をかけたりのったりしない。
(フタがはずれたりして、ケガやヤケドの原因となります。)
- 自然循環式の外釜は使用しない。
(水量が少ないと空焚きの原因となり、火災や故障のおそれがあります。)



分解禁止

- 分解・修理・改造は絶対に行なわない。
(事故の原因となります。)



必ず守る

- 照明（ランプの交換）・換気扇などの電気部品のお手入れの場合は、必ず電源を切ってから行なう。
(電源を切らないと、感電やケガの原因となります。)
- 排水栓をきちんと閉じる。
(水量が減少した状態で、追焚き運転をすると、外釜の故障の原因となります。)
- 混合水栓などの付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書および本体の注意表示にそってお使いください。
(誤った使い方をすると、思わぬ事故や故障の原因となります。)
- 凍結が予想されるときは、水抜きをしてください。
(水抜きをしないと凍結破損で水漏れする原因となります。)



安全上のご注意

⚠ 注意

- 浴室の点検口フタをはずさない。
(点検の場合は専門業者にご依頼ください。)
(フタがはずれてケガをしたり、はめ込み不具合により水もれする原因となります。)
- 浴室の点検口棚や収納棚に腰掛けたり、足を掛けたりしない。
(破損してケガをする原因となります。)
- 排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない。
(排水部分を傷めて水もれの原因となります。)
- 浴槽排水クサリ止め金具を無理に回したりしない。
(取り付け部がゆるむと、水もれの原因となります。)
- ミラー部に衝撃を与えない。
(割れてケガをする原因となります。)
- ドアに勢いよく水をかけない。
(浴室外に水もれする原因となります。)
- 満水状態の浴槽に一気に入浴しない。
(浴室外に水もれする原因となります。)
- 床の排水口フタをはずしたままで使わない。
(転倒事故の原因となります。)
- 浴槽・洗面器・便器等に無理な力をかけない。
(ヒビが入って水がもれたり、ケガをする原因となります。)

【便器付きタイプの場合】

- 便器にはトイレットペーパー以外は流さない。
(排水がつまり、汚水があふれて家財などを汚す原因となります。)
- トイレ用洗剤は、便器（陶器部分）以外には、使わない。
(他の部分に使用すると、不具合を生じえる原因となります。)

- 床が石けんの泡などですべりやすくなっているときは洗い流す。
(石けんの泡を洗い流さないと、ころんでケガをする原因となります。)
- 商品引き渡し後、握りバーなど器具の位置をかえたり、新しく取り付ける場合は、必ず販売店などにご相談ください。
(誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水もれの原因となります。)



禁止



必ず守る

使用上のご注意

必ずお守りください。

- 循環式浄化温水器（24時間バス）に該当する機器を取り付けないでください。（浴槽を傷める原因となります。）
- 物を落とさないでください。（破損の原因となります。）
- 冬場は、窓を開けっ放しにしないでください。（浴室凍結の原因となります。また、乾燥が遅くなる原因となります。）
- 中性以外の入浴剤やイオウ分を含む入浴剤・温泉水・塩素系清浄剤・漂白剤は使わないでください。（表面の金属やゴム部が腐食・劣化して、水もれ等の原因となります。）
- 風呂フタは当社専用風呂フタをご使用ください。（一般市販の風呂フタには、浴槽表面や壁表面を傷めるものがあります。）
- タバコの火などを置かないでください。（変色・変形の原因となります。）
- シール・吸盤用プレートを使用しないでください。（はがすときに表面を傷める原因となります。）
- 目地部を強くこすらないでください。また、目地部が切れたり、浮いたまま使用しないでください。（水もれの原因となります。）
- ロータンクへ投入式の芳香剤や薬品を入れる場合は、芳香剤・薬品の説明書をよく読んで使用してください。（詰まる原因となります。）
- 浴室内で殺虫剤を使わないでください。（殺虫剤がかかった場所が傷んで割れる原因となります。）
- 溶剤は使わないでください。毛染め剤およびカラーリンスなどはすぐに洗い流してください。（表面の荒れ・変色の原因となります。）
- 洗い場排水口に一気に多量の水を流す場合は、浴槽の栓をしっかりとってください。（栓をしないで掃除などに使用した汚水を多量に流すと、浴槽側へ逆流し、浴槽を汚す原因となります。）
- クギなどを打たないでください。（破損・水もれの原因となります。）
- ヘアピンなどさびやすいものを放置しないでください。（さびが付着する原因となります。）
- 掃除をするときは、必ず浴室用中性洗剤を容器に表示されている注意書きにしたがい正しくお使いください。（使い方を誤ると、人体に影響がでたり、本体に不具合を生じる原因となります。）
- ドアを開けたまま入浴しないでください。（水もれの原因となります。）

全体構成図

※この図は組み合わせの一例です。物件ごとに組み合わせが異なる場合がありますので予めご了承ください。

給湯器

(他社商品となります。)

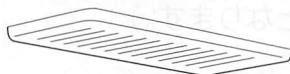
温度調節がうまくできない場合は、給湯器の取扱説明書をお読みください。

換気扇

- 換気扇



- 換気乾燥機



天井

- フラット型天井



照明

- 白熱灯



【例1）SWBシリーズ】

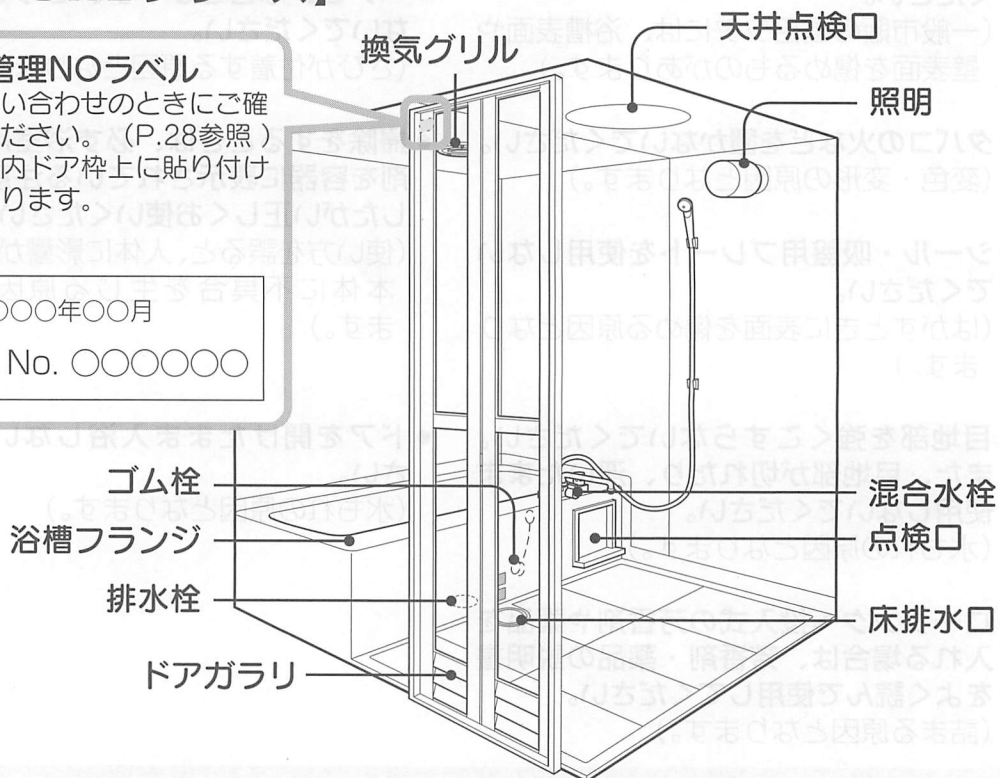
件名管理NOラベル

- ・ お問い合わせのときにご確認ください。(P.28参照)
- ・ 浴室内ドア枠上に貼り付けてあります。

〈例〉

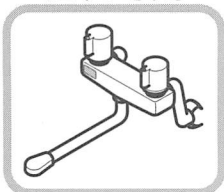
〇〇〇〇年〇〇月

件名 No. 〇〇〇〇〇〇

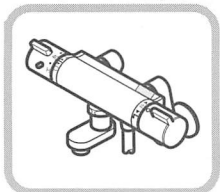


混合水栓（下記以外の混合水栓が使用される場合があります。）

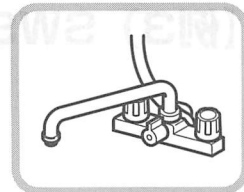
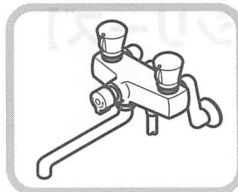
● 浴槽専用



● サーモ付



● 2ハンドル



ドア

● 折戸



● 開戸



● フラッシュ戸



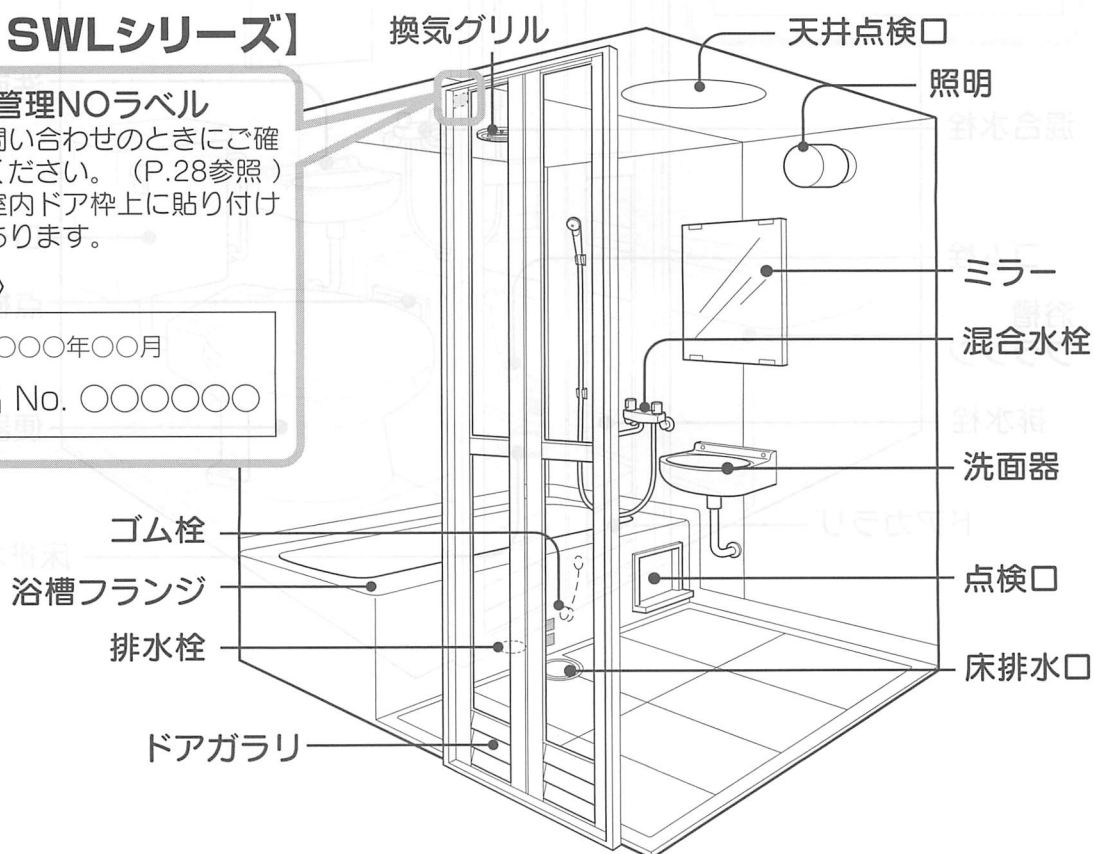
【例2】SWLシリーズ

件名管理NOラベル

- ・ お問い合わせのときにご確認ください。（P.28参照）
- ・ 浴室内ドア枠上に貼り付けてあります。

〈例〉

〇〇〇〇年〇〇月
件名 No. 〇〇〇〇〇〇



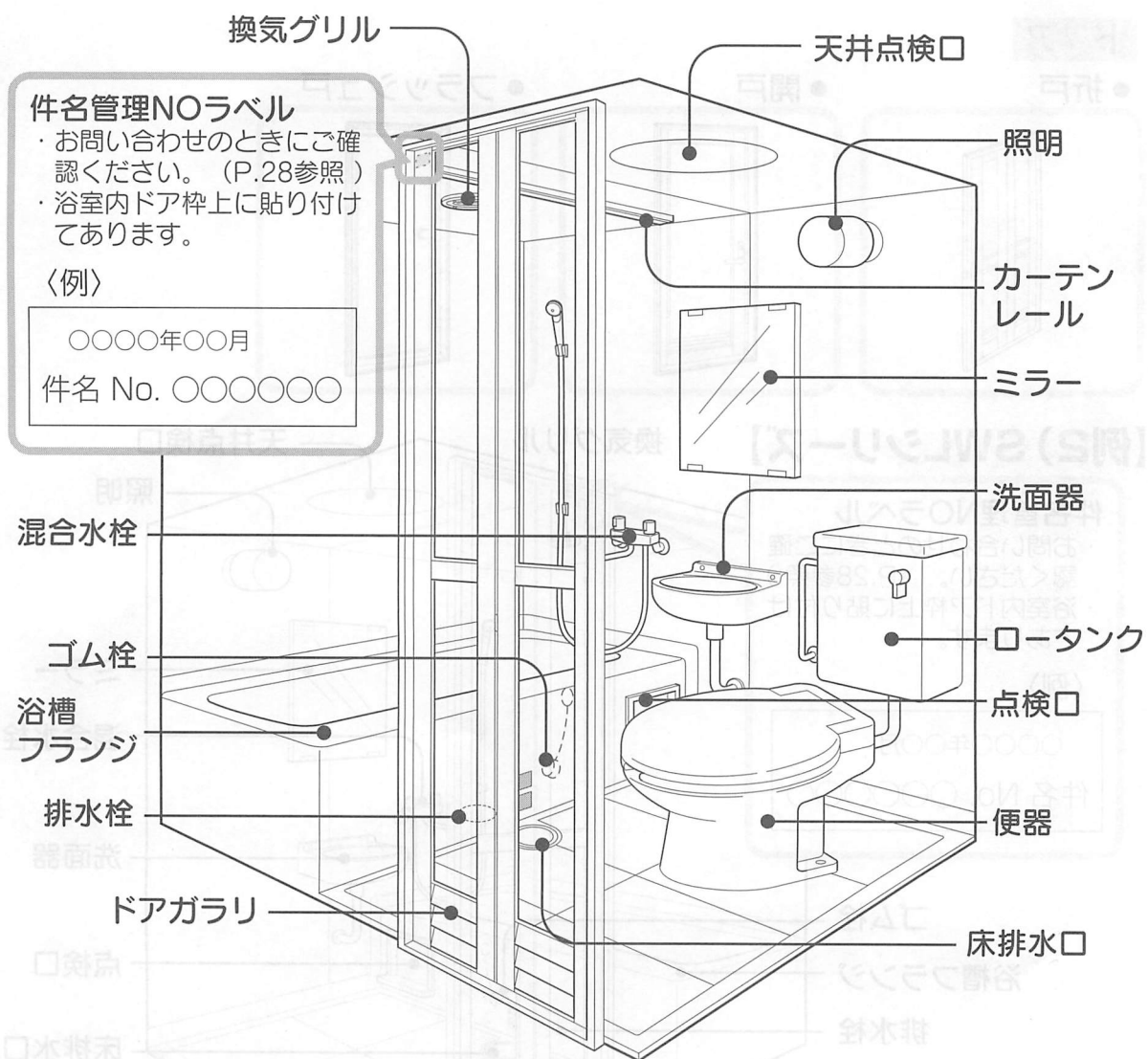
全体構成図

※この図は組み合わせの一例です。物件ごとに組み合わせが異なる場合がありますので予めご了承ください。

【例3）SWSシリーズ】

はじめに

全体構成図



浴槽にお湯をためる

- ・これは当社の混合水栓を使用した場合です。
 - ・給湯器（他社商品となります）でお湯をためる場合は給湯器の取扱説明書をお読みください。
- また、温度調節がうまくできない場合も、給湯器の取扱説明書をお読みください。

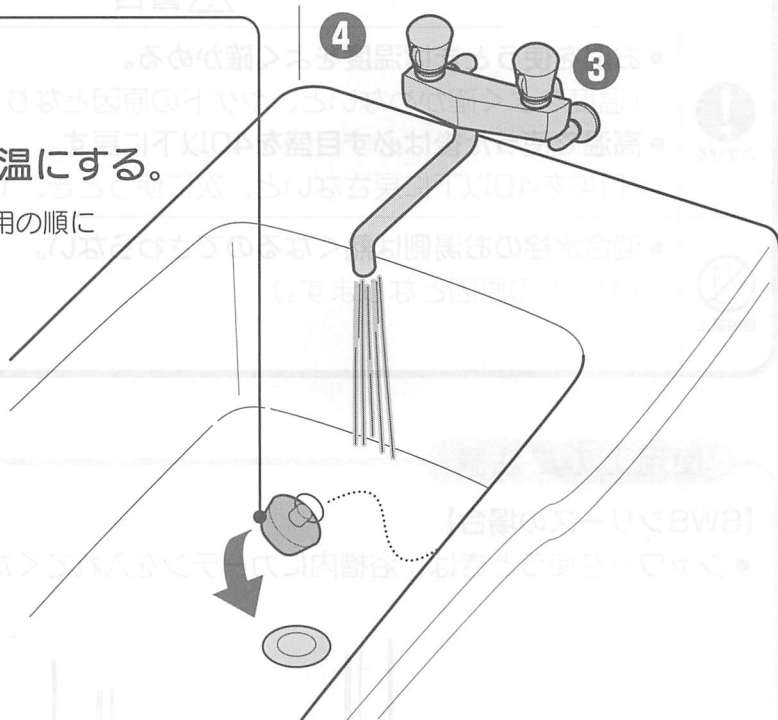
① 給湯器リモコン（他社商品となります）で温度を設定する。

② 排水栓を閉じる。

③ 水用ハンドルを回す。

④ 湯用ハンドルを回し適温にする。

- ・お湯を止めるときは湯用・水用の順にハンドルを閉めてください。



使い方
浴槽にお湯をためる

安全上のご注意

⚠ 警告



接触禁止

- 混合水栓のお湯側は熱くなるのでさわらない。
（ヤケドの原因となります。）



必ず守る

- お湯を使うときは温度をよく確かめる。
（温度をよく確かめないと、ヤケドや浴槽を傷める原因となります。）
- 使用後は湯用ハンドルを先に閉める。
（湯用ハンドルを先に閉めないと、高温のお湯が出てヤケドの原因となります。）

使用上のご注意

- 熱湯を直接浴槽に入れないでください。
（浴槽を傷める原因となります。）

お湯を使う・シャワーを使う

- ・これは当社の混合水栓を使用した場合です。
- ・給湯器の温度調節がうまくできない場合は、給湯器（他社商品となります）の取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

⚠ 警告



必ず守る

- お湯を使うときは温度をよく確かめる。
（温度をよく確かめないと、ヤケドの原因となります。）
- 高温で使った後は必ず目盛を40以下に戻す。
（目盛を40以下に戻さないと、次に使うとき、ヤケドの原因となります。）



接触禁止

- 混合水栓のお湯側は熱くなるのでさわらない。
（ヤケドの原因となります。）

使用上のご注意

【SWSシリーズの場合】

- シャワーを使うときは、浴槽内にカーテンを入れてください。



混合水栓を使う

- ① 給湯器リモコン(他社商品となります)で温度を設定する。
- ② 吐水・シャワーを選んでお湯を出す。
- ③ 温度を調節する。

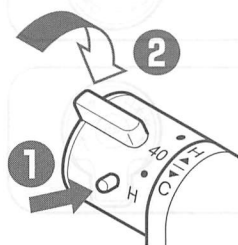
サーモ式シャワー混合水栓



●気温が低く水道管が凍結しそうなとき

- ・ 水抜きを行なってください。
(各取扱説明書をお読みください。)

●高温のお湯を出すとき



① 温度調節ハンドルの ロックを押しながら、

- ・ 誤って高温に回らないためのストッパー
です。

② 矢印の方向に回す。

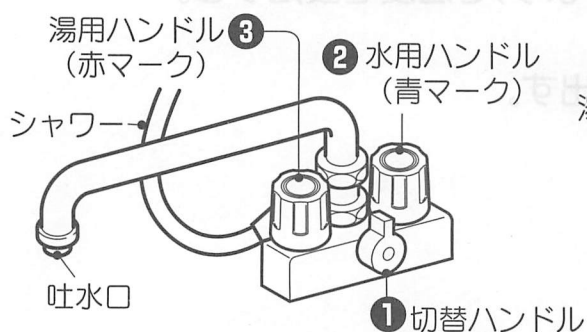
使用上のご注意

- 混合水栓のハンドルはゆっくり回してください。
(ゆっくり回さないと、ウォーターハンマー
(衝撃音)が発生することがあります。)

※詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。

お湯を使う・シャワーを使う

2ハンドル混合水栓



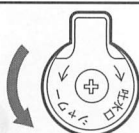
① 切替ハンドルをまわす。

吐水口から
湯を出すとき

シャワーから
湯を出すとき

一時的に止めるとき
※一時止水付混合水栓の場合

デッキ型



壁付型



② 水用ハンドル（青）をまわす。



③ 湯用ハンドル（赤）をまわし、適温にする



安全上のご注意

⚠ 警告



必ず守る

- お湯を使うときは温度をよく確かめる。
(温度をよく確かめない、ヤケドの原因となります。)



接触禁止

- 混合水栓のお湯側は熱くなるのでさわらない。
(ヤケドの原因となります。)
- 混合水栓のお湯側は熱くなるので、出湯時や止水直後は、金属部にふれない。
(ヤケドの原因となります。)

使用上のご注意

- 使い終わったら必ず湯用、水用ハンドルをしめてください。

※詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。

ドア

安全上のご注意

⚠ 注意



禁止

- ドアを勢いよく開閉しない。
(手や足をはさみ、ケガをする原因となります。)
- ドアにもたれかからない。
(ドアが曲がって、すき間から水漏れする原因となります。)
- ドアに勢いよく水をかけない。また、満水状態の浴槽に一気に入浴しない。
(水が浴室外に漏れる原因となります。)



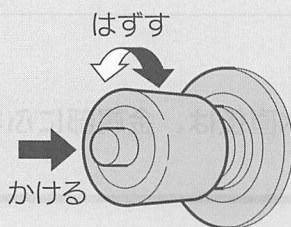
必ず守る

- ドアの把手にお子様がぶらさがらないよう注意する。
(ぶら下がると、転倒などによるケガの原因となります。)
- ドアは確実に閉めて入浴する。
(ドアを閉めないと、水が浴室外に漏れる原因となります。)

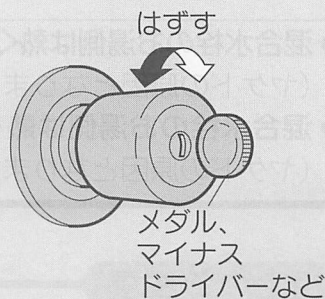
フラッシュ戸

カギを開け閉めする

浴室内



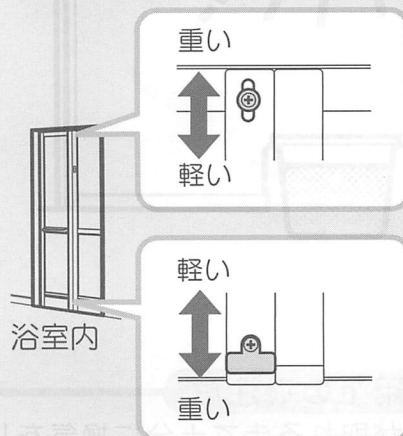
浴室外



折戸

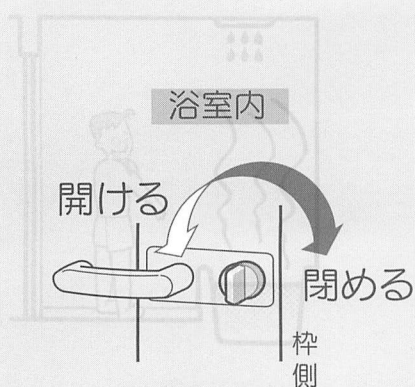
開閉の重さを調節する

- ①ねじをゆるめる。
- ②上下に動かして調節する。
- ③ねじを締める。



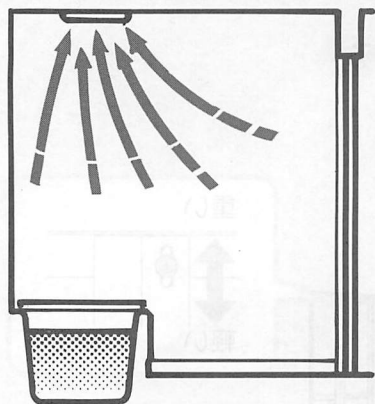
開戸

カギを開け閉めする



換気する

・くわしくは換気扇の取扱説明書をお読みください。



使用上のご注意

- 湿気が取れるまで十分に換気をしてください。
(換気を十分にしないとカビの原因となります。)

① 入浴後にタオルなどで、床の水分（床・カウンターなどの大きな水残り）を軽くふき取る。

② 【浴槽にお湯がある場合】
風呂フタをする。

・入浴していないときは、こまめに風呂フタをすることをおすすめします。

③ 【窓がある場合】

一度窓を開け、蒸気を出してから窓を閉める。

④ 換気扇の電源を入れる。

・翌朝まで換気することをおすすめします。

・浴槽の底面や床（特に床の凹凸）に付いた水滴は、寒い日や湿度の高い日などには取れないことがあります。

・床に汚れが付いていると、床に水滴が残りがやすくなります。

こまめにお手入れをしてください。

●入浴中に空気を入れ換えるため、換気扇を使うとき

・換気扇は入浴中に使っても、浴室を乾かす効果が出ません。

以下のことをご了承ください。

- ・換気扇の表面に付いた水滴が落ちることがあります。
- ・冬場は外部からの冷たい空気が、ドアのガラリから流入して寒く感じる場合があります。

●換気乾燥機を使うとき

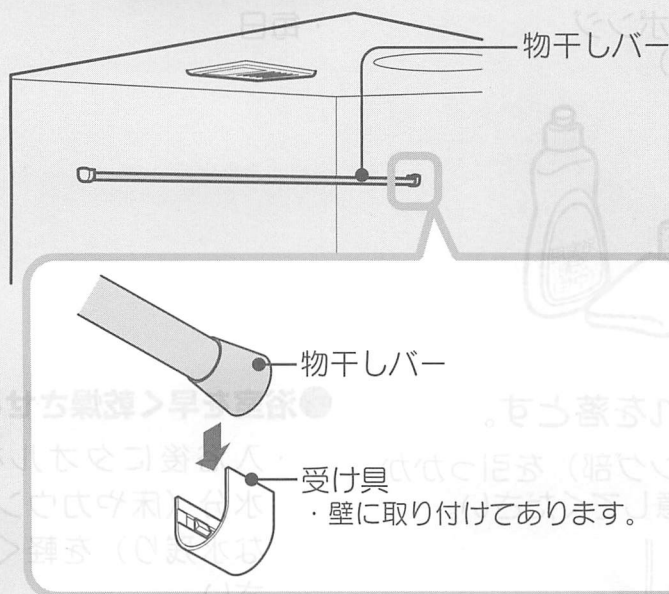
・換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。



オプション機能

物干しバー

- ・浴室で洗濯物を干すことができます。



安全上のご注意

⚠ 注意



禁止

- 物干しバーにぶらさがらない。
(落下してケガをする原因となります。)



必ず守る

- 物干しバーを受け具にしっかりはめ込む。
(物干しバーをしっかりはめ込まないと、落下して事故の原因となります。)

換気乾燥機

- ・換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。

給湯器

- ・他社商品となります。
- ・給湯器メーカーの取扱説明書をお読みください。

天井・壁・浴槽・ドア・洗面器・便器

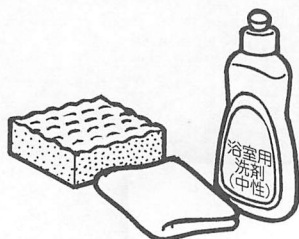
- ・汚れを放置するとカビの原因となります。
- ・混合水栓・オプションのお手入れのしかたは、各取扱説明書をお読みください。

準備

- ・やわらかい布やスポンジ
- ・浴室用洗剤（中性）

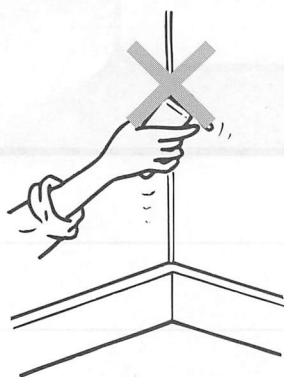
頻度の目安

- ・毎日



1 スポンジで汚れを落とす。

- ・目地（シーリング部）を引っかかないように注意してください。



●浴室を早く乾燥させるために

- ・入浴後にタオルなどで、浴室の水分（床やカウンターなどの大きな水残り）を軽くふきとってください。

2 洗剤を十分に洗い流す。

- ・5分以内に洗い流してください。

3 十分に換気する。

安全上のご注意

⚠ 注意

- 目地が切れたり浮いたりしたときは、すぐに修理する。
（すぐに修理しないと、水もれの原因となります。）



必ず守る

使用上のご注意

- お手入れのときに以下のものを使用しないでください。
（変色・変形・傷などの原因となります。）
 - ・酸性表示の洗剤
 - ・シンナー・ベンジン・灯油・アルコール類など
 - ・漂白剤
 - ・クレンザー・みがき粉
 - ・薬品（殺虫剤など）
 - ・ナイロンたわし・金属たわし・かめの子たわし・サンドペーパーなど

排水栓

・ゴミなどが付着すると、排水栓が閉まりにくくなりお湯が抜けることがあります。

準備

- ・ やわらかい布やスポンジ
- ・ 浴室用洗剤（中性）
 - ・ 中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

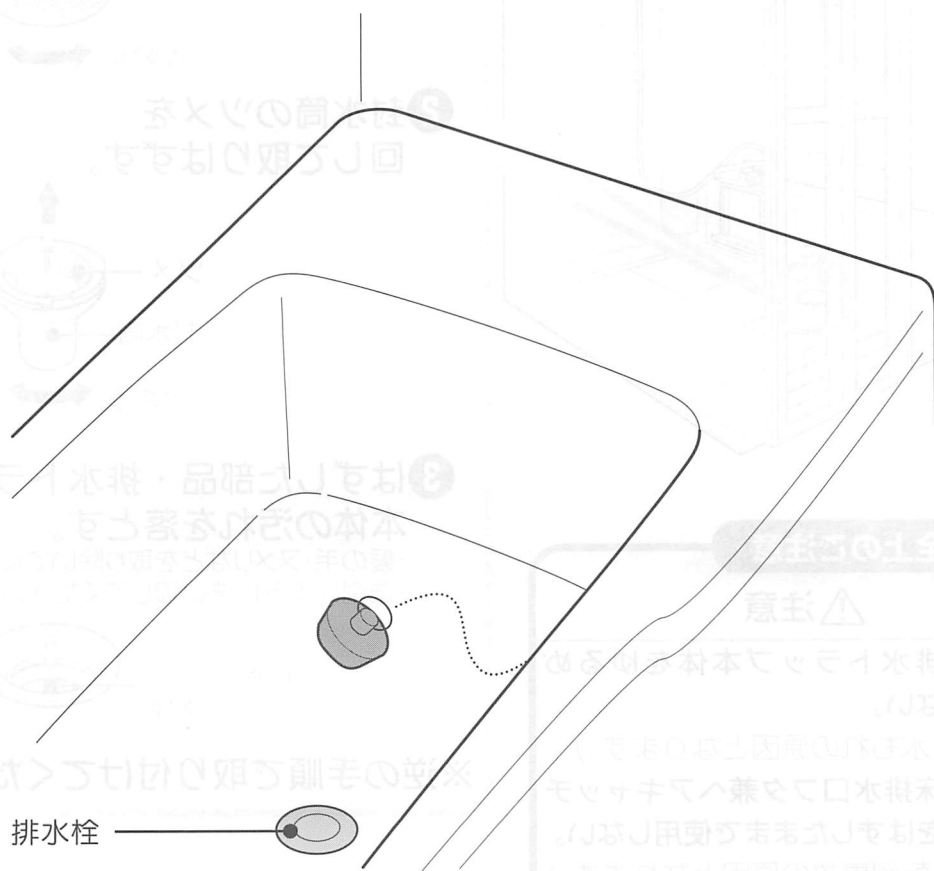
頻度の目安

- ・ 1カ月に1回

1 排水栓内側の汚れを落とす。

- ・ 排水栓フタがある場合は、下記の取りはずし方をお読みください。
- ・ 髪の毛・ヌメリなどを取り除いてください。

2 十分に洗い流す。



床排水口（排水トラップ）

- ・床排水口の中を清掃してください。

準備

- ・やわらかい布やスポンジ
- ・浴室用洗剤（中性）
 - ・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。
- ・歯ブラシなど
 - ・ヌメリを取り除くために使います。

頻度の目安

- ・排水口フタ兼ヘアキャッチ：毎日
- ・封水筒：1週間に1回

取りはずし方

- ①排水口フタ兼ヘアキャッチをはずす。



とめる ← → はずす

- ②封水筒のツメを回して取りはずす。



とめる ← → はずす

- ③はずした部品・排水トラップ本体の汚れを落とす。

- ・髪の毛・ヌメリなどを取り除いてください。
- ・洗剤は十分に洗い流してください。



排水トラップ
本体

※逆の手順で取り付けてください。

安全上のご注意

⚠注意

- 排水トラップ本体をゆるめない。
(水もれの原因となります。)
- 床排水口フタ兼ヘアキャッチをはずしたままで使用しない。
(転倒事故の原因となります。)



禁止

照明ランプの交換

- ・お使いの照明に合わせてランプを交換してください。

準備

- ・ランプ
- ・安定した台
- ・浴槽内に台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、浴槽に傷がつかないようにしてください。

安全上のご注意

⚠ 警告



必ず守る

- ランプの交換は必ず電源を切ってから行なう。
(電源を切らないと、感電の原因となります。)
- 指定されているランプを使う。
(指定のランプを使わないと、火災の原因となります。)
- ランプの交換後は照明カバーを元通りに取り付ける。
(元通りに取り付けていないと、感電や落下事故の原因となります。)

⚠ 注意



禁止

- 浴槽フランジ・カウンター・棚・風呂フタなどの上にのらない。
(転倒・転落事故の原因となります。)
- 照明カバーを引っぱったりぶら下ったりして、力を掛けない。
(破損してケガの原因となります。)



接触禁止

- 電源を切った直後はランプや照明カバーをさわらない。
(ヤケドの原因となります。)



必ず守る

- 安定した踏み台を使う。
(安定した踏み台を使わないと、バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。)

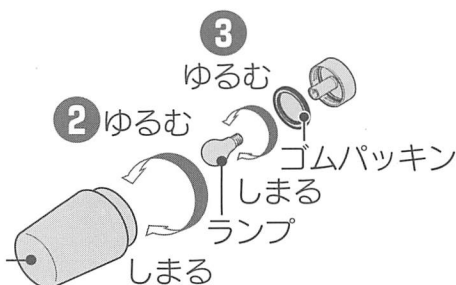
取りはずし方

ランプ種類：白熱球57W

- 1 電源を切る。
- 2 照明カバーを取りはずす。
- 3 ランプを交換する。

※逆の手順で取り付けてください

照明カバー

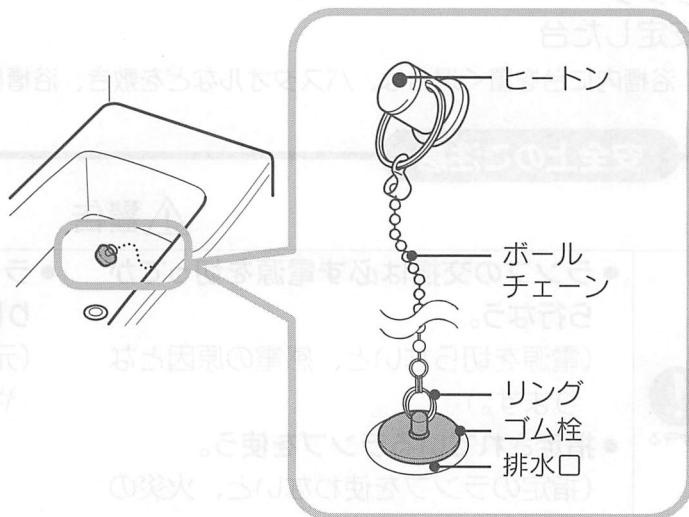


ボールチェーンの交換

- ボールチェーンは、日曜大工センターなどでもお買い求めいただけます。
(お使いのチェーンの長さを確認してから、同じ長さのものをお買い求めください。)

準 備

- ・ ボールチェーン
- ・ マイナスドライバー
- ・ ラジオペンチ



安全上のご注意

⚠ 注意



禁 止

- ヒートンをゆるめない。
(水もれの原因となります。)

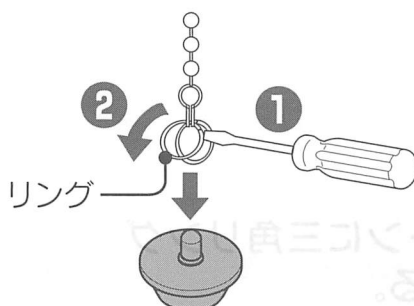
ボールチェーンの交換方法（例1）

①古いボールチェーンのリングを開く。

- ・ マイナスドライバーですきまを開けてください。

②リングからゴム栓を取りはずす。

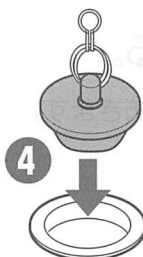
- ・ リングをずらしてってください。



③新しいボールチェーンにリングとゴム栓を取り付ける。

④はずしたゴム栓を排水口にはめる。

- ・ はずした部品が排水口から落ちることを防ぎます。



⑤ヒートン側も同様に、新しいボールチェーンに交換する。

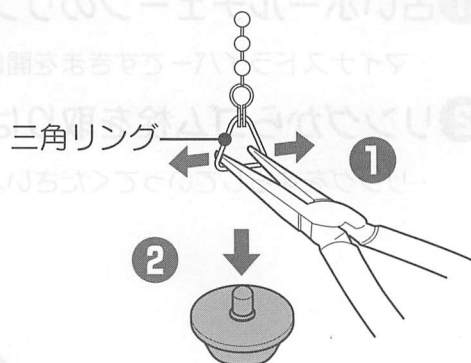
ボールチェーンの交換

ボールチェーンの交換方法（例2）

- ①古いボールチェーンの三角リングを開く。

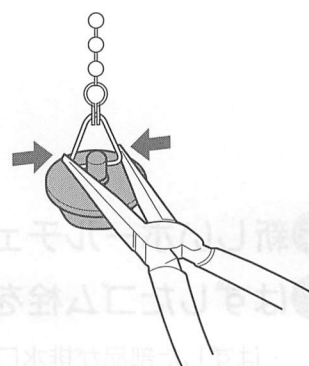
・ラジオペンチですき間を開けてください。

- ②三角リングからゴム栓を取りはずす。



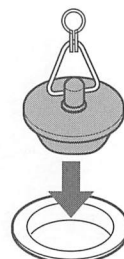
- ③新しいボールチェーンに三角リングとゴム栓を取り付ける。

・ラジオペンチで三角リングの開いた部分を閉じてください。



- ④はずしたゴム栓を排水口にはめる。

・はずした部品が排水口から落ちることを防ぎます。



- ⑤ヒートン側も同様に、新しいボールチェーンに交換する。

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に、次の事項を確かめてください。

こんなとき

原因

処置

浴室全体について

ピシッ、ピシッという音がする。	異常ではありません。 (気温が上がって、膨張した部品同士がこすれる音です。)	_____
目地が切れている。 目地がはがれている。	清掃のときなどにひっかけたりした。	すぐに修理する。 (すぐに修理しないと水もれの原因となります。)

お湯について

- ・給湯設備の異常については、給湯器メーカーにお問い合わせください。
- ・混合水栓の異常については、混合水栓の取扱説明書をお読みください。

くわしくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。

流量を絞ったときに音がする。	異常ではありません。 (水が流れる音です。)	_____
お湯が出ない。 吐水量が少ない。	混合水栓又は止水栓のストレーナにごみがつまっている。	ストレーナを清掃する。 (混合水栓の取扱説明書参照)
始めに出るお湯が冷たい。 湯温が一定にならない。	異常ではありません。 (配管に残っている冷めたお湯が出るためです。)	しばらくお湯を出して待つ。

以下の場合には給湯器の設定が関係しています。くわしくは給湯器の取扱説明書をお読みください。

シャワーの勢いが弱い または、変化する	給湯能力が不足している。	シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。
温度が上がらない または、変動しやすい	給湯器の湯温設定が低い。	給湯器の設定温度を上げる。 (50℃程度にする。)
	給湯器の適水量が少なくてうまく点火しない。	給湯器の設定温度を下げ、 適水量を多くする。 (50℃程度にする。)
	給湯能力が不足している。	シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。

困ったとき

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に、次の事項を確かめてください。

こんなとき

原因

処置

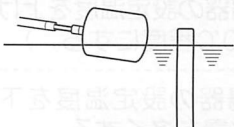
浴槽について

浴槽が薄い緑や青に変色する。	銅石けんが付着した。 (銅石けん:水道管の銅イオンと石けんの脂肪酸が反応した物) (お買い上げ後半年～1年程度の間に発生することがあります。)	①酢をティッシュペーパーなどに含ませ、変色している部分に貼る。 ②20～30分待ってティッシュペーパーをはがす。 ③酢をふき取り、水で洗う
浴槽に赤いサビが付着する。 (特に排水栓周囲)	水道管の鉄分が付着した。 (お買い上げ直後や、水道工事直後に発生することがあります。)	練り歯磨きで軽くこすり落とす。 (頻繁に発生する場合は、混合水栓の吐水口にガーゼなどをかぶせておくことをお勧めします。)

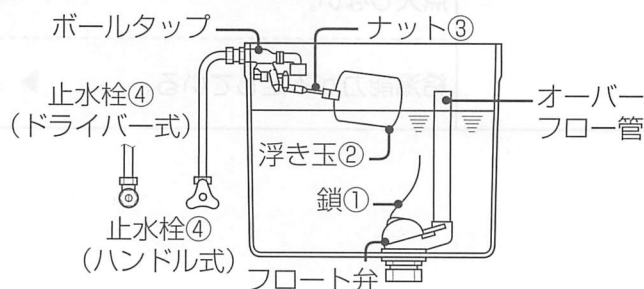
換気扇について

・換気扇・換気乾燥機の異常については、各取扱説明書をお読みください。

ロータンクについて

ロータンクの水が止まらない。 ・オーバーフロー管から水があふれている。 	鎖①がはずれている。 ▶ 鎖①を元の位置に引っかける。 浮き玉②がはずれている。 ▶ 元に戻し、ナット③を締める。 給水の水压が強すぎる。 ▶ 止水栓④を締めて、水压を下げる。(次ページで参照)
・オーバーフロー管から水があふれていない。 	排水弁のフロート弁がいたんでいるために水が止まらない場合があります。 ▶ いたんでいる場合は、新しいものと交換してください。

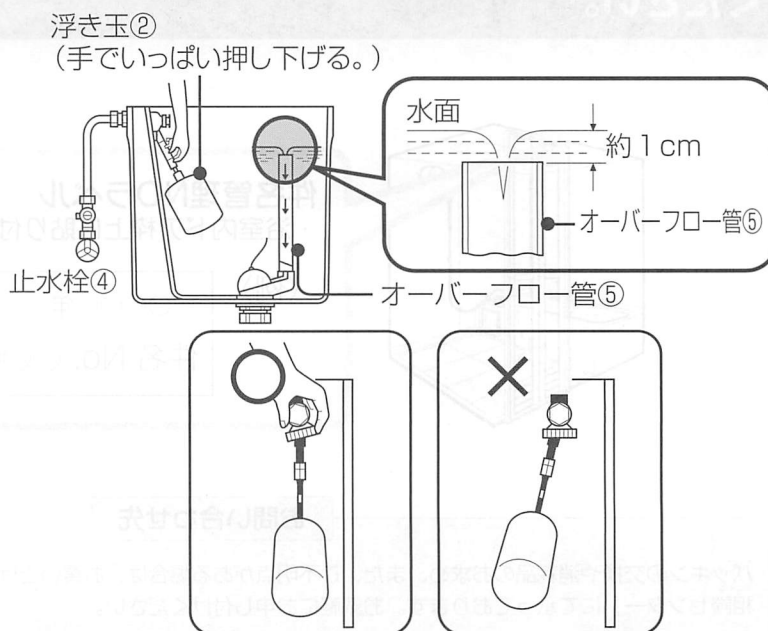
ロータンク各部の名前



使用上のご注意

給水の水圧が高いとき、ロータンクから水をあふれさせないために

- 止水栓を全開にし、浮き玉を押し下げてオーバーフロー管へ水をあふれさせます。このとき、水面がオーバーフロー管より1cm以上上昇しない程度に止水栓で調整します。
- 浮き玉は、まっすぐになるように取り付けてください。



こんなとき

原因

処 置

汚物や紙が流れない

汚物や紙が詰まっている。

▶ ラバーカップ（市販）などを使い流れをよくする。

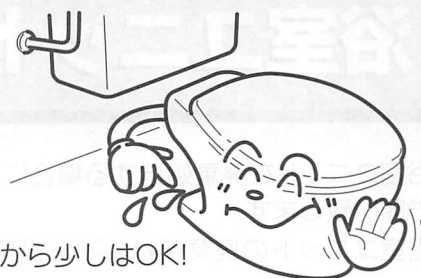
ラバーカップ
(排水口をふさいで
強く押したり引
いたりする。)

排水口



〈便器付タイプ〉

- 時期によって、ロータンクの結露水や手洗いボールのすき間からの水が、カウンター前板の下部付近から少し出てくる場合がありますが、故障ではありません。ご安心ください。

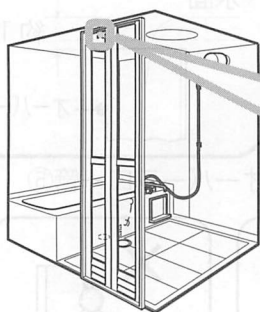


困ったとき

故障かな?と思ったら

修理を依頼されるときは

ユニットバスの品番（件名管理No）をご確認のうえご連絡ください。



件名管理NOラベル

・浴室内ドア枠上に貼り付けてあります。

〈例〉

〇〇〇〇年〇〇月

件名 No. 〇〇〇〇〇〇

お問い合わせ先

パッキンの交換や消耗品のお求め、また、ご不明点がある場合は、お買い上げの販売店、または、弊社「お客様相談センター」にて承っております。お気軽にお申し付けください。

パナソニック電工AWE 株式会社

☎ 0120-263-026

■補修部品の保有期間

補修部品の保有期間は、生産打ち切り後以下のとおりとなります。

同一品が供給できない場合は、保有期間内においても代替品となる場合がありますのでご了承ください。

該当部品	保有期間
電気機能商品（バステレビ等）	8年
換気扇、暖房換気乾燥機	6年
上記を除く補修部品	7年

浴室ユニット廃棄時のお願い事項

- ・浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼頂くようお願い致します。
- ・浴室ユニットの廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

MEMO

MEMO

MEMO



お客様相談センター

 **0120-263-026**

●受付時間／月曜～金曜（祝日除く）9：00～18：00

※お客様の個人情報の取り扱いについては、弊社ホームページに公表しております。

パナソニック電工AWE 株式会社

インターネットホームページ

<http://www.group.panasonic-denko.co.jp/pewjawe>

バスユニット取説（集合） B531001310：49215-1（0811）